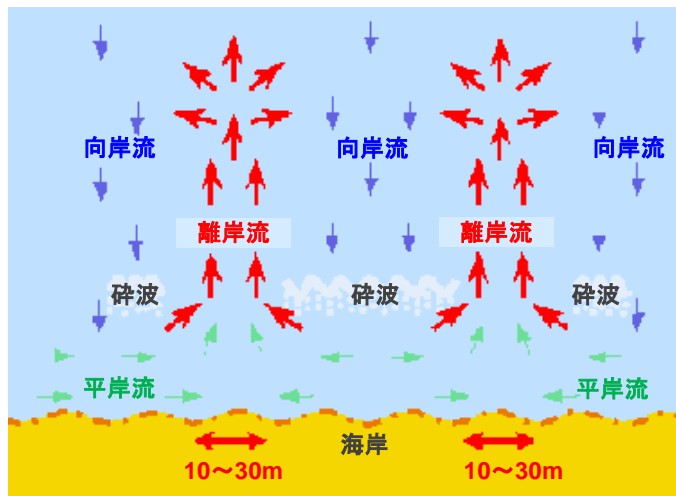


離岸流に注意！

波は沖から海岸へ打ち寄せますが、打ち寄せられた海水は、どこからか沖に戻ろうとします。この時に沖に向かって発生する強い流れを「離岸流」と呼びます。

離岸流は、幅10m～30m程度、長さは沖へ数10m～数100mまで及ぶこともあります。流れの速さは、約2m/秒（約120m/分）になることもあり、オリンピック選手でもその流れに逆らって泳ぐことが難しいほど強い流れです。

離岸流は、その時の風や波の強さによって（波の無い時でも）、どこにでも、発生する可能性があります。



もしも離岸流に流されたら、

①まずは落ち着くこと！



流れに逆らって泳ぐと体力が消耗し危険です

いくら岸に向かって泳いでも沖に流される～



②岸と平行に泳ぐ！

離岸流の幅は10～30m程度なので、抜け出せると流れが弱くなります。



③岸に向かって泳ぐ！



泳ぎが得意でない人は、流れに逆らわないで、手を大きく振る、大声を出すなどして周りの人に気付いてもらい、救助を求めて下さい。



離岸流から抜け出せたら、次は

自己救命策3つの基本 ～安全にマリッジを楽しむために～

防水スマートフォン携帯電話を持とう！



海のもしものは



ライフジャケットを着よう！



3つの基本を守って、海で楽しく遊びましょう！



第一管区海上保安本部